

生涯学習市民センターにおけるデジタル環境の整備について

枚方市では、令和5年度において、「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、ICT 機器の普及に対応し、デジタル環境の整備を図るとともに、ポータルサイトを構築します。より多くの市民の自発的な学びを支援するよう、誰にでも簡単に操作が可能で、わかりやすく、親しみやすいポータルサイトを構築します。

なお、構築したポータルサイトを広く普及するため、広報誌や市公式 LINE、人が集まる場所への掲示など、様々な広報媒体を用いて広く周知するとともに、公共施設にフリーWi-Fiを設置し、接続時にポータルサイトを自動案内する機能を備えることにより、積極的な周知を図ります。

① ポータルサイトの構築

深く、広い学びにつなげるため、ポータルサイトでは、生涯学習市民センターをはじめとする各施設での教室・イベントの開催案内や歴史・観光案内等学びに関する情報を利用者視点の便利・楽しい・興味関心の湧くコンテンツとして提供していきます。

また、市域周遊につながる工夫を凝らすことで、健康の増進・にぎわいの創出を図るとともに、発信する情報の多言語対応により、国際化の推進もめざします。



② 生涯学習市民センターへのフリーWi-Fi、デジタルサイネージの導入

生涯学習市民センター等にフリーWi-Fiを導入し、インターネットへの気軽なアクセスを可能にすることで利便性の向上を図ります。

生涯学習市民センターでは、フリーWi-Fi 導入による講座の施設間連携やオンライン方式の広域開催などを推進し、生涯学習活動等の一層の充実を図ります。

また、生涯学習市民センターを、経済的な不安なく通信が可能な快適な居場所として周知することにより、居場所としての利用から、学びへの誘導、新たなコミュニティの創出などへのつながりも期待できます。(学びへのきっかけ、居場所・交流の場の創出)

タッチパネル式のデジタルサイネージの導入においては、各施設のフロアガイドやイベント情報などをわかりやすく案内するとともに、市政情報を効果的に発信していきます。

また、生涯学習市民センターにおいては、デジタルサイネージでの自動配信、フリーWi-Fi 接続時の自動案内におけるポータルサイトの周知により、さらなる学ぶ機会へと導くとともに、施設の利用価値を高めていきます。

